



# 「新しい時代に むかって」

南魚沼市議会議長 小澤 実

あけましておめでとうございます。市民のみなさまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年、11月に行われました令和元年第1回臨時会におきまして、議長に再任いただきました。微力ではございますが、2年の議長経験を生かし、市民のみなさまに、より身近な議会を目指して、最善の努力を尽くす所存でございます。

昨年を振り返ってみますと、元号が「平成」から「令和」に改元され、新しい時代の幕が上がりました。当市議会では、4月に市内3会場において議会報告会を開催いたしました。全会場共通のテーマと地域に合わせたテーマを設定し、説明と意見交換をさせていただきました。10月には、南魚沼市コシヒカリの普及促進に関する条例、また、条例で定めた10月10日の「南魚沼市コシヒカリの日」に関する認知度を把握し、今後の取り組みの参考とさせていただくため、無作為に抽出した市民500人と、市内小学校5年生（栃窪と後山小学校は全児童）の保護者504人を対象に「南魚沼市コシヒカリの日に関するアンケート調査」を実施いたしました。対象者全体では、6割を超えた。対象者全体では、6割を超える市民のみなさまからご協力いただき、厚く御礼申し上げます。アンケートの集計結果は、令和2年2月1日発行の議会だよりに掲載する予定です。ぜひ、ご覧ください。

議会報告会、アンケートを通して、数多くの貴重なご意見などをいただきました。また、自分たちで確認した課題もあわせて、良い点はさらに向上させ、改善すべき点は改善しながら、議会活動に一步步取り組んでまいります。

今年、7月24日（金・祝）から9月6日（日）まで東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。その開催に先駆けて行われる聖火リレーですが、6月5日（金）には当市においてセレブレーション（祭典）の開催が予定されています。セレブレーション会場である八色の森公園や世界中から多くの人が訪れる競技会場において、雪を冷熱源として活用した取り組みができれば、これ以上ないアピールになると期待しています。

十二支の文字は、本来、植物の成長の過程を表しており、今年の干支である「子」は新しい命が種の中で芽生え始めることを意味しているそうです。当市でも直面している人口減少、少子高齢化による経済規模の縮小や社会保障費の増大など、深刻な問題を抱えています。短い期間で簡単に解決するものではありません。ただ、その中であっても、明るい未来を描きながら成長を見定め、市政の発展と市民福祉の向上のために、最良の果実が実るよう結果を導き出すことが議会の使命です。中期的な展望と具体策をもって「自然・人・産業の和で築く 安心のまち」の実現のため、市民のみなさまの声を市政に反映させ、その負託に応えるべく議員全員で一年間活動してまいります。

本年が市民のみなさまにとりまして、最良の年になることを心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。